

英検対策クラスの授業案内

英検5級 クラス	英検5級取得を目指すコースです。まずは英単語の音や会話表現に慣れ、徐々に単語や英文を読んだり聞いたりして意味が分かるように指導していきます。英検は半分以上がリスニングテストなので聞くことを重視しながら指導することはもちろんですが、将来の実力養成のために、英語の短文を読むことによって文の構造や語彙力の養成も行います。
英検4級 クラス	英検4級合格を目指し、3級合格の下地を作るコースです。英検は半分以上がリスニングテストであることと、全体で60%前後の得点で合格してしまうことから、4級に合格していてもその実力はまだまだというケースがほとんどです。このコースでは4級にふさわしい英語力と3級合格に向けた本当の実力をつけることができるよう指導していきます。ですから5級に受かった生徒はもちろん、4級に合格していても実力がまだという生徒も対象となります。会話表現ばかりでなく文法の説明も詳しく行い、英語読解力・単語力の基礎をつけていきます。また複数の音源を使用して聴解能力の養成も合わせて行います。
英検3級 クラス	英検3級合格と準2級の基礎力を目指すコースです。英検3級は一応中学3年間の学習内容がその範囲と言われています。5級から4級への差異よりも、4級から3級へのギャップは大きいものがあります。勉強すべき語彙も格段に増えます。複数の音源を使用しながら聴解能力を鍛えると同時に文章読解を通じて文法項目や語法の理解をすすめていきます。3級合格者でも実力の伴わない場合はここで鍛えることを勧めます。
英検準2級 クラス	英検準2級合格と2級合格の基礎作りを行います。準2級は高校2年生程度のレベルと言われます。3級と比べて中学では学習しなかったいくつかの文法項目や語法、3級から比べれば格段に増える語彙など、学習項目はたくさんあります。英検で使われるジャンルの英文を丹念に読みこなしながら語彙を増やし、準2級の高得点合格を目指します。これが2級合格の近道です。
英検2級 クラス	英検2級合格を目指すクラスです。4級から3級への差異は大きいのですが、準2級から2級へのレベル差はさらに大きなものがあります。2級のテストで9割以上の成績が出せるようになれば、その英語力は日本の大学受験のセンター試験で7割取れる実力に相当します。文法・語法・語彙力も高いレベルを要求されます。ただ、合格だけを考えるなら他の級と同様に6割程度で受かってしまいます。英検を持っている人で英語の実力が無い人が多い理由はここにあります。パンセでは合格と同時にしっかりと実力をつけることを目標としています。
TOEFL (英検準1級) TOEFL (英検I級)	英検2級合格もしくは同等の実力がある生徒を対象に、新たにトフル(英検準1級)クラス・TOEFL(英検I級)クラスを開設します。トフルテストとはアメリカを中心として欧米各国の大学へ外国人が留学する場合の英語能力テストです。この得点が高ければ高いほど英語能力があると判断されるものです。海外の一部の大学や高校への入学・留学の際、英語能力判定基準として広い範囲で採用されています。テストは①リスニング、②語彙・文法、③読解の3分野で、合不合格判定ではなく、それぞれ200点～300点で合計600点から900点の間でのスコアがテスト結果として提示されます。英検準1級・英検I級又はTOEFLテストで高得点取得を目指します。